

令和8年3月2日

全校朝会

終わりよければ

おはようございます。

1週間前に終わりましたが、ミラノ・コルティナ冬季オリンピックは素晴らしかったですね。何が素晴らしかったかというと、史上最多24個のメダルをとった日本の選手の活躍はもちろんですが、競技後の喜び合う、称え合う姿が、とても強く印象に残りました。例えば、スノーボード、国とか関係なく、成功すると全員が喜んでいました。相手が失敗すればメダルをとれるのに、それを望まず、成功したら一緒に喜んでいました。それは、全員が同じように難しい技に挑戦しているからこそ、できた時の喜びが分かり、自分のことのように喜び、相手を称えることができるのだと思います。フィギュアスケートの団体やスキージャンプ混合でのチーム全体で喜んでいる姿、皆で涙を流している姿も印象的でした。

クラスや学年、そして学校も、皆で喜びあえる集団になるといいなと思います。りくりゅうペアのように失敗しても励まし合い挑戦する、一人の成功を皆で喜ぶ、そのために一緒に努力する、そのような仲間づくりの大切さを冬季オリンピックから学びました。6日からミラノ・コルティナパラリンピックが始まります。また素晴らしい場面が見られることと思います。楽しみです。

さて、後期の期末考査も終わり、3月になりました。19日の卒業式までは、あと3週間、25日の修了式までは、あと4週間となりました。

「終わりよければすべてよし」ということわざがあります。終わり方が大切です。今までがよくても最後がうまくいかなければ何もなりません。逆に今までよくなくても最後が良ければ全体のイメージがよくなります。「終わりわるければすべてだめ」になってしまいます。これからの1か月の過ごし方で、3年生は中学校での評価が、1・2年生は今の学年での評価が決まります。3年生には高校があります。2年生は3年生、学校のリーダーになります。1年生は2年生、先輩になります。うかうかしてはいられません。これからのことを自覚して、次のステップへの準備をしっかりとしてください。卒業式も楽しみにしています。

インフルエンザも、減ってきてはいますが、まだかかっている人もいます。全国的にもまだまだ流行しています。感染しないように気を付けてください。

今週も健康に気を付け、元気に過ごしましょう。